富国有徳の理想郷 "ふじのくに"づくり ~計画と実行~

平成23年度 当初予算・組織定数改編(案)の概要

平成23年2月10日

1 方針と概要





予算編成方針

「富国有徳の理想郷"ふじのくに"づくり」 ~計画と実行~

方針1 新しい総合計画の着実な推進

- (1) "ふじのくに"づくりの実現に向けた施策の展開
- (2) "ふじのくに"づくりを支える組織

方針2 厳しい雇用・経済状況への万全の対応

方針3 "ふじのくに"づくりと財政健全化の両立

予算の規模

一般会計

一歩一歩 みらいをつくる "ふじのくに"1 1 3 24

1兆1, 324億円 伸率0.5%

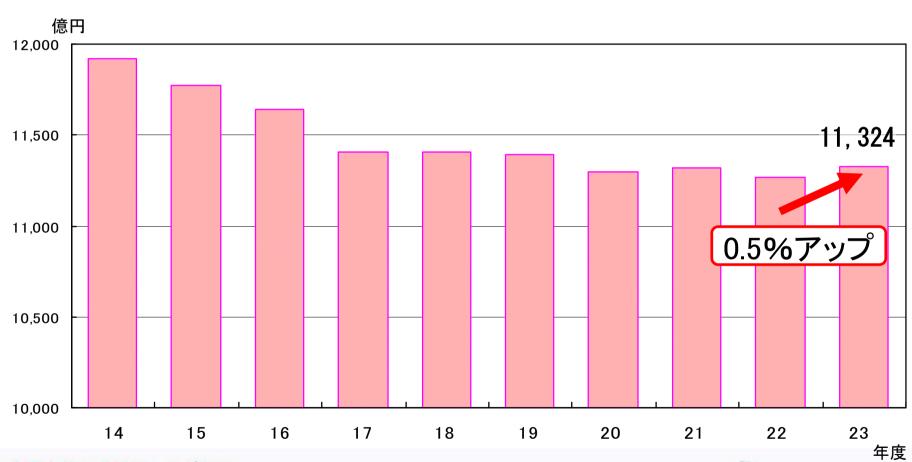
全 会 計

(単位:億円、%)

区 分	H23当初	H22当初	増 減	伸 率	
一般会計	11, 324	11, 265	59	0. 5	
特別会計	3, 701	4, 094	Δ393	Δ9. 6	
企業会計	636	563	73	13. 0	
合 計	15, 661	15, 922	Δ261	Δ1. 6	

一般会計の推移

前年度を上回る予算で"ふじのくに"づくりに邁進

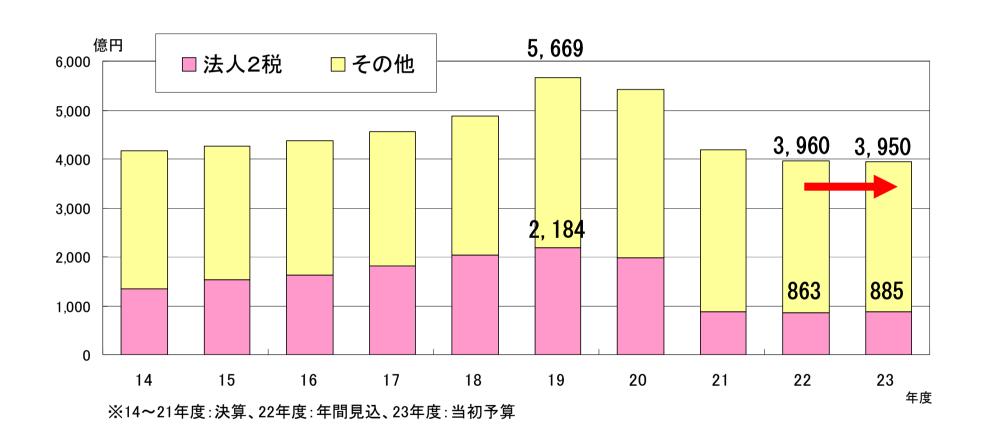


富国有徳の理想郷ーしずおかふじのくに

Ь

県税の推移

県税収入は前年度年間並



ふじのくに



2 新しい総合計画の着実な推進





(1) "ふじのくに"づくりの実現に向けた施策の展開



「命」を守る危機管理

• 県有施設耐震化事業

42億1,700万円

県立高校の耐震化 H23完了

"安全・安心の道"緊急対策事業費(新規)

25億円

救急搬送道路の整備、地域の孤立化防止ほか

- 緊急総合治水対策事業費(新規)

25億円

河道拡幅、急傾斜地崩壊対策ほか

• 家畜保健衛生所施設整備事業費

1億1,800万円

東部、西部家畜保健衛生所の建替(H23~H24)、事務棟内の木質化

"ふじのくに"の徳のある人材の育成①

「有徳の人」づくり

・静岡式35人学級編制の拡充

(国加配等 200人)

小学校6年生~中学校3年生 → 小学校1、5年生に拡大実施

· 特別支援学校関連事業

9億9.500万円

伊豆松崎、富士宮、城北(浜松)の高等部分校3校 H23.4開校 志榛地区、沼駿地区特別支援学校分校(仮称)の整備(H25開校) スクールバス更新6台、図書整備ほか<2月補正>

- ・大学と連携したまちづくり構想関連事業 2,000万円 東静岡駅周辺のグランドデザイン策定,大学コンソーシアム設立準備ほか
- 静岡県立大学看護教育充実計画策定事業費(新規) 200万円
 県立短大看護学科の4年制大学化の検討

静岡県立大学看護教育充実計画



"ふじのくに"の徳のある人材の育成②

「憧れ」を呼ぶ"ふじのくに"づくり

• **富士山世界遺産センター(仮称)検討費(新規) 200万円** 基本構想の策定

• 地域外交展開事業費 (新規) 企画広報部に「地域外交局」を設置 中国・韓国・モンゴル・北米等との地域交流ほか 7,700万円

・ふじのくに戦略物流推進事業費(新規)

3.100万円

企画広報部企画課(総合計画課及び地域政策課を統合)に「戦略物流班」 を設置

戦略物流ビジョンの策定、物流需要調査ほか

- 空港ティーガーデンシティ構想推進事業費(新規)石雲院展望デッキ整備ほか 2億2,500万円
- 伊豆半島ジオパーク構想推進事業費(新規) 1,200万円
 推進協議会(H23.3設立予定)への支援

ふじのくに戦略物流



"ふじのくに"の豊かさの実現①

一流の「ものづくり」と「ものづかい」の創造

• 耕作放棄地関連事業

1億1.600万円

解消目標面積 H23 580ha (H21~H25 2,000ha)

・住んでよし しずおか木の家推進事業費助成(新規) 2億円 1,100棟程度、木材使用量に応じた助成制度を導入

しずおか〇一CHAの未来開拓事業費(新規) 高級茶の実証実験のための設備を茶業研究センターに整備

• 環境産業創出事業費 5,000万円 環境技術分野における試作品開発・実証実験への助成 5社→15社ほか

・遠州織物ファッション製品創出事業費(新規) 1,600万円 ふじのくに版夏服のコンテスト、新製品開発支援

• 新成長戦略研究費(新規) 県試験研究機関の研究を新成長分野に重点化 3億円

1億円

富国有徳の理想郷一しずおか

ふじのくに



住んでよし しずおか木の家推進事業





県産材を使用した住宅



提供:静岡県住宅振興協議会

"ふじのくに"の豊かさの実現②

ハーモニー 「和」を尊重する暮らしの形成

- ・家・庭一体の住まいづくり推進事業費(新規) 1,700万円モデル住宅団地の検討、シンポジウムの開催ほか
- EV・PHV車両3台、充電器6基、情報発信システムほか
- ・ ふじのくにNPO活動基金事業費(新規) 1億1,500万円 国の提言する「新しい公共」のモデル事業、NPOの先駆的取組に対する助成
- 農業体験活動関連事業 (新規) 1,700万円 高校、小中学校、NPO等による農業体験活動
- <u>鳥獣害対策関連事業(拡充)</u> 2億5,500万円 くらし・環境部自然保護課に「鳥獣捕獲管理班」を設置 H26目標 生息数7,000頭以下、H22 2,000頭→H23 2,800頭

「大地に学ぶ」農業体験



"ふじのくに"の豊かさの実現③

「安心」の健康福祉の実現

- 子育て理想郷 "ふじのくに"地域モデル事業費(新規) 1億円 少子化対策を全庁挙げて総合的に支援
- しずおか「富2(じ)3(さん)っ子」応援プロジェクト事業費 市町の自由な発想による子育て支援策への助成ほか 9億2,000万円
- ・子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時事業費助成 30億500万円

子宮頸がん等ワクチン接種事業を行う市町へ助成(H22~H23)

- 弱者対策・自立支援関連事業 3億4,000万円 児童虐待緊急対策、DV防止体制強化、薬物再乱用者の家族等初期支援 犯罪被害者等支援ほか
- ・ ふじのくに地域医療支援センター事業費 10億3,100万円 医師・医学生リクルート活動、医学修学研修資金貸付ほか
- 介護保険関連施設整備事業費助成 85億9,100万円

介護基盤の整備を前倒し(特別養護老人ホーム128ヶ所ほか)

富国有徳の理想郷一しずおか

ふじのくに

子育て理想郷"ふじのくに"



"ふじのくに"の自立の実現①

ヒト、モノ、地域を結ぶ「基盤」づくり

鉄道沿線地域交流拡大事業費(新規) 500万円 天竜浜名湖鉄道沿線の文化財を活用した取組の支援

• 新東名を活用した農村活性化指針策定費(新規) 200万円 新東名高速道路のICを核とした農村活性化指針の作成

- 県単独生活環境整備事業費 250億円 県民に身近な生活環境の整備(道路、河川、砂防、港湾、農地等)
- 港湾整備事業費 (清水港・田子の浦港・御前崎港) 70億7,300万円 清水港新興津第2バースの整備、御前崎港コンテナクレーン2台更新ほか
- 空港関連事業費(空港管理運営・機能向上関係) 10億1,600万円 ボーディングブリッジ整備、ターミナル地区西側エプロンほか
- 交通基盤部に「全国育樹祭推進課」を設置 平成24年秋 本県開催への対応



"ふじのくに"の自立の実現②

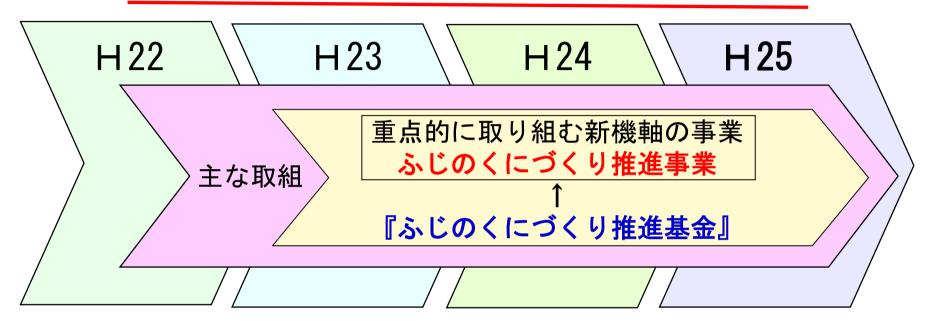
「安全」な生活と交通の確保

■ **警察官の増員** 公訴時効の廃止に伴う捜査体制の整備等への対応 31人增員

・新東名高速道路対策事業費<2月補正> 2億4,000万円 新東名高速道路の供用開始に対応した信号機等の整備

総合計画の着実な推進~計画と実行~

"ふじのくに"の実現のため基金を設置



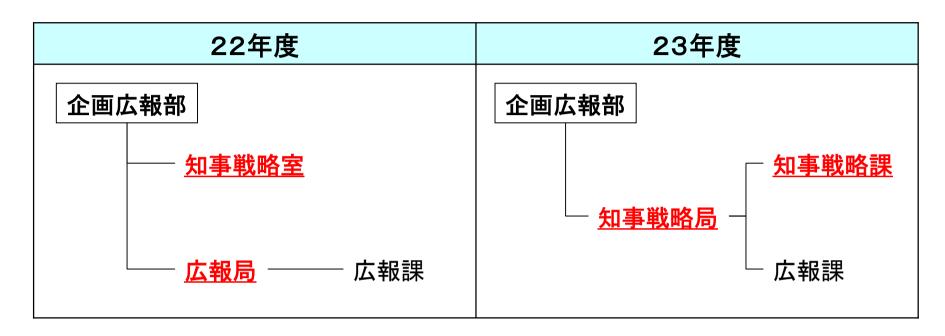
〇ふじのくにづくり推進基金

設置目的	"ふじのくに"の実現に向けて総合計画基本計画を着実に推進		
設置期間	予 平成22年度から平成25年度まで		
使 途	基本計画に基づき重点的に取り組む新機軸の事業など		
造成額	100億円(平成22年度2月補正)		

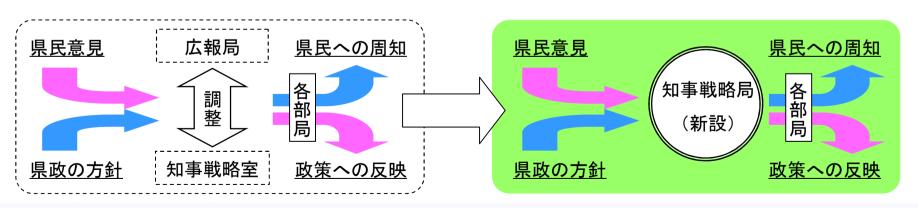
(2) "ふじのくに"づくりを支える組織



① 知事戦略局の新設



<u>▶県政における意思決定を迅速化</u>



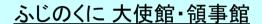
② 地域外交を推進する体制の整備

各国の大使館・領事館との連携強化

地域外交戦略

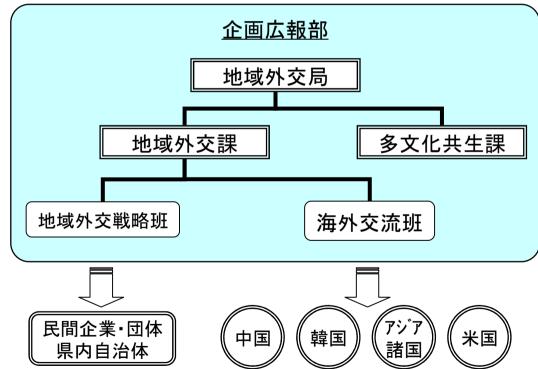
諸外国との交流推進





ふじのくに大使館 (東京事務所) ふじのくに領事館 (大阪事務所)





富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

平成23年度組織定数改編の概要

<組織増減>

豆 八		本庁	出先機関		
区分	部局	部内局等	課等	本所	支所
2 2 年度	16	37	150	71	35
2 3 年度	16	37	152	71	35

<職員数(一般行政部門)>

年 度	9	14	17	22	23
職員数	7, 264	6, 755	6, 468	5, 911	5, 901
増減	_	▲ 509	▲287	▲ 557	▲10

- ◎集中改革プラン (平成17年度~平成22年度)における職員数削減実績目標 ▲500人 ⇒ 実績 ▲557人
- ◎職員数:平成9年度 7, 264人 ⇒ 平成23年度 5, 901人削減実績累計 ▲ 1, 363人

富国有徳の理想郷ーしずおかふじのくに

(単位:人)

3 厳しい雇用・経済状況への万全の対応



(1) 雇用対策の実施

- 未就職卒業者の就職支援体制を強化
- 7,500人の雇用創出
- *新卒者 * 若年者就職支援関連事業

7億600万円

●大学生

未就職卒業者を県で臨時職員として雇用 50人 未就職卒業者を人材派遣会社が雇用して研修・臨時実習 120人 就職而接会 H22 3回→H23 9回ほか

●高校生

高校に就職コーディネーター、キャリアカウンセラーを配置等

· 緊急雇用創出事業

160億6,500万円

雇用創出 県事業4,400人程度 市町事業2,700人程度 計7,100人程度

・ふるさと雇用再生特別対策事業

18億7,600万円

雇用創出 県事業230人程度 市町事業170人程度 計400人程度

就職支援コーディネーター



(2) 経済対策の実施

地域企業を支援、個人消費を拡大

<地域企業の支援>

中小企業・農林漁業者向け制度資金中小企業 2,000億円ほか

融資枠2,100億円

1億円

地域産業総合支援事業費助成経営革新計画の承認を受けた中小企業への助成 20件→30件

<個人消費の拡大>

- ・住んでよし しずおか木の家推進事業費助成(新規) 【再掲】 1,100棟程度、木材使用量に応じた助成制度を導入 **2億円**
- ふじのくに緊急リフォーム支援事業費助成(新規) 1億円 県産材を活用して実施するリフォーム工事の助成 700戸(23年度限り)

<公共事業>

- "安全・安心の道"緊急対策事業費(新規)【再掲】 25億円 救急搬送道路の整備、地域の孤立化防止ほか
- ・緊急総合治水対策事業費(新規)【再掲】 25億円 河道拡幅、急傾斜地崩壊対策ほか。



4 "ふじのくに"づくりと財政健全化の両立



財政の中期見通しと健全化への取組

財政の中期見通し

23年度は347億円の財源不足

(単位:億円)

<財源不足額>	H23	H24	H25	H26	H27
一般財源総額据置パターン	△347	△406	△397	△392	△397
地方財政制度機能発揮パターン	△347	△340	△245	△175	△137

平成23年度当初予算における健全化への取組

県債残高の抑制

<通常債残高>

H22末:19,264億円

→H23末:18,704億円(△560億円)

静岡型事業仕分けの実施

<仕分け見直し額> H23当初:17億円

予算節減努力評価制度

創意工夫による経費削減等を評価

団体負担金の見直し

公的団体等に対する負担金の見直し

外郭団体の検証と見直し

解散2団体

富国有徳の理想郷一しずおか

ふじのくに



"ふじのくに"の自立を支える財政基盤の確立

"ふじのくに"づくりと財政健全化の両立(県自らの取組)

- 〇新たな総合計画に基づく "ふじのくに" づくりの推進 堅実な経済成長の実現
 - →経済成長を担う次世代産業の育成、ヒト・モノの多様な交流と深化、 陸・海・空の交通ネットワークの確立 ほか
- 〇静岡県行財政改革大綱(22~25年度)に基づく徹底的な行財政改革 効果的で能率的な行政運営や将来にわたる安心な財政運営を維持
 - →県民参加型の行政評価手法の導入、サンセット方式による補助金の見直し
 - →新規拡充施策のため4年間で600億円を財源捻出(H22:187億 H23:169億)

国への提言

〇地域主権改革の着実な実行 〇将来にわたって安心な財政運営の確立



